

性生活で注意することはありますか?

抗がん剤治療後の妊娠は、通常6カ月程度の期間をあければ胎児への薬剤の影響を心配する必要はないといわれています。しかし女性の場合、妊娠には卵巣機能が回復していることが前提で、治療時の年齢がその後の妊娠にも影響します。治療終了後6カ月経過したのち妊娠を希望される場合は、まず基礎体温を測定し婦人科を受診されることをおすすめします。

男性では、抗がん剤の精液移行を考慮して、性交渉時のコンドーム使用が望ましいと思われます。精子形成のサイクル上、治療終了後6カ月は避妊することが必要です。

もっと詳しくお知りになりたい方は、産婦人科の医師や不妊症看 護認定看護師にご相談下さい。 (齋藤文誉)



142 143